

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

※市長コメントあり

それでは、10月の月例記者会見の資料について説明いたします。

【市長】

資料No.1「令和7年度市表彰」についてです。

当市では市の公益に寄与又は市の行政の進展に特に功績のあった個人や団体の方々に対し、年に一度表彰を行っております。令和7年度の受賞者は2個人となりました。内訳としましては、市政功労者2名です。

表彰を受けられますお二方は、その豊富な識見と、卓越した手腕をもって自己の職務を完遂し、地方自治の進展に多大な御功績をあげてられました。

この度、市政進展に尽くされましたお二方の輝かしい御功績を、広く一般に顕彰できますことは、大きな喜びとするところです。

受賞者のお二方には、その御功績を称えとともに、今後におかれましても、市民、企業、団体、行政が共に力を合わせ裾野市が持続的に発展できますように、変わらぬご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

【市長】

資料No.2「地域イノベーションキックオフイベント」についてです。

裾野市のこれからのスタートアップ施策の取組みと裾野市の環境、課題などについて、スタートアップの方に知ってもらうための契機とするイベントを10月24日、25日の2日間開催します。

9月の月例記者会見でもご案内しましたが、当日の取材のお願いを含め、渉外課の大友係長が説明いたします。大友係長、お願いします。

【渉外課 大友係長】

渉外課の大友です。よろしくお願いいたします。

「地域イノベーションキックオフイベント」についてご説明します。10月24日、25日の2日間、生涯学習センター、市民文化センター、市役所を会場に、県内外のスタートアップや市内企業、事業者、金融機関などを対象に本イベントを開催します。

1日目は、静岡県の鈴木知事や村田市長、大西副市長とのスタートアップ施策に関するトークセッションや市内の農家の方とスタートアップの方とのトークセッションも予定しています。

2日目は、農業・介護・モビリティ・行政DXの4つのテーマに分かれて、スタートアップ、市内事業者、行政がディスカッションを行います。

参加のお申し込みは10月19日(日)までとなっております。

イベント当日は、マスコミの皆様にも是非、取材をお願いします。

取材にお越しいただけるようでしたら、事前にご連絡いただけますとスムーズにご案内でき

るかと思います。

以上で、説明を終わります。

【市長】

資料No.3 「官民連携 裾野市とパーソルキャリア株式会社による越境学習」についてです。

官民の若手職員が互いの組織文化や業務の違いを理解し合い、視野の拡大・課題解決力の向上・キャリア形成の促進を図る。多様な価値観に触れることで、柔軟な発想や新たな気づきを得ることを目的として、官民連携の越境学習をスタートします。

今後、益々組織を活性化していく一助になるものと確信しております。詳しくは人事課 小河主席主査から説明します。小河主席主査お願いします。

【人事課 小河主席主査】

人事課小河と申します、私から官民連携の越境学習について説明します。

本事業は、地域イノベーション戦略に基づく官民連携の一環として、「共創パートナー提案募集制度」に応募されたパーソルキャリア株式会社との協働により実施するものです。

実施期間は令和7年10月から令和8年2月です。

裾野市職員6名とパーソルキャリア株式会社社員6名が「研修体系の構築」、「キャリア開発」、「採用応募者数の増加策」の3つのテーマに分かれて活動し、令和8年度以降の実装を目指した施策提案を成果物としてまとめます。

なお、令和8年2月6日に成果報告会の実施を予定しています。詳細は改めてご案内しますので、ぜひ取材していただければと思います。説明は以上です。

【市長】

資料No.4 「市職員の名刺作成費用を公費負担へ」についてです。

これまで、市職員が名刺を作成する際には、各自が自己負担で対応してきましたが、令和7年10月より、名刺作成費用を公費で負担することといたしました。詳しくは人事課阿部主査から説明します、阿部主査お願いします。

【人事課 阿部主査】

当市では令和7年10月から、名刺作成費用を公費で負担することといたしました。この変更の背景と理由については、民間企業では、名刺作成が会社負担で行われることが一般的となっており、業務上必要なツールとしての位置づけが明確になっています。

市役所においても、職員が市民や関係機関と円滑にコミュニケーションを図るためには、名刺は不可欠な業務用備品であると考えています。

また、名刺は職員の所属や役職を明示することで、窓口対応や外部との連携において信頼性を高める役割を果たします。

こうした状況を踏まえ、裾野市では名刺を「公務に必要な業務用備品」と位置づけ、民間の慣行や公平性の観点からも、公費による負担が適切であると判断いたしました。以上で説明を終わ

ります。

【市長】

資料No.5からは秋のイベントのお知らせになりますので、告知とイベント当日の取材をぜひお願いします。

資料No.5 「2025市民のふれあいフェスタすそのと消費生活展の開催」についてです。

10月18日(土)・19日(日)にフェスタすそのを、18日(土)に消費生活展を、いずれも市民文化センターで行います。

50回目となる今回のフェスタすそのでは、すその温故知新EXPO、未来へ続く裾野の力をサブテーマに設定し、昭和家電の展示や紙芝居、市内商工事業者・団体による展示やフードの販売を実施し、裾野市の過去から未来を感じながら楽しむことができるイベントとなっています。

また、特産品相互協定を結んでいる大阪府泉佐野市の水ナスの浅漬け福島県相馬市の梨の販売とも行い、消費生活展では「地球の元気は私たちがつくる！」をテーマに、展示パネルや防災グッズの体験、リサイクルバザーなどを実施します。

【市長】

資料No.6 今年で第5回となる「須山地区 愛鳥のつどい」についてです。

10月21日(火)に須山地区 愛鳥のつどいが開催されます。富士山麓の環境保護活動を継続すべく、公益財団法人堀内浩庵会(ほりうちこうあんかい)が主催し、須山地区関係者及び日本鳥類保護連盟のご尽力により、須山中学校の1年生と須山小学校の6年生合わせて約30人が須山口登山歩道沿いで、植樹と鳥の巣箱を設置します。

植樹、巣箱の架設取材していただき環境活動の意義を広く広報していただけますようよろしくお願いします。

【市長】

市長No.7 「富士山すそのパノラマロードコスモスまつり」についてです。10月25日(土曜日)に富士山すそのパノラマロードコスモスまつりがパノラマ遊花の里で開催されます。

立派に咲いたコスモスと、雄大な富士山を一度に眺望できるパノラマ遊花の里は、裾野市を代表する秋の絶景スポットの一つです。抽選会やスタンプラリー、写生大会など子供から大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんとなっております。

【市長】

資料No.8 「スタンレーレディスホンダゴルフトーナメント」についてです。今年で37回目となるスタンレーレディスホンダゴルフトーナメントが、今年も裾野市内のゴルフ場「東名カントリークラブ」で、10月10日(金)から12日(日)に開催されます。

市として大会を盛り上げるため、主催者のスタンレー電気株式会社からご協力をいただき、会場内で「すそのブランド市」と称し、地場産品を使った商品の販売、PR 等を行います。「すそのブ

ランド市」は昨年からの取り組みで、ギャラリーの皆様からも大変好評だったため、今年も開催をしていただけることになりました。

【市長】

資料No.9 「PGAシニアツアー ファンケル クラシックの開催」についてです。

今年で24回目となります、PGAシニアツアー ファンケル クラシックが、今年も裾野市内のゴルフ場「裾野カンツリー倶楽部」で開催されます。裾野市では、この大会を通じて、地域経済の活性化や市外から多くの観光客の方にお越しいただくことで当市の魅力をお伝えできる機会となると期待しております。

また、今年度は、30歳～45歳までの女子エキシビジョンマッチが行われるとのことで、より多くのゴルフファンに楽しんでいただける大会開催となることを期待しています。

【市長】

資料No.10 「第49回 富士山すその花火まつり」についてです。

令和4年度から夏まつりの代替イベントとして11月に開催され、秋の澄んだ空気の中で、夜空を彩る美しい花火が楽しめます。

花火の打上げは18時からですが、イベントは12時から裾野市民文化センターでスタートしますので、1日中お楽しみいただけます。

会場には、多くの飲食店が並びフードエリア、キッズダンスなどが披露されるステージエリア、子どもに大人気のジャンボふあふあが楽しめるキッズエリアなどが予定されています。

また、中学生までを対象とした、豪華景品が当たるスタンプラリー抽選会も開催されます。

【市長】

資料No.11 「トレーニングキャンプ IN 裾野」についてです。

11月29日(土曜日)と30日(日曜日)に、裾野市運動公園陸上競技場で、「トレーニングキャンプ IN 裾野」を開催します。

市民ランナー向けのイベントで、陸上のトップアスリート、田母神一喜(たもがみ かずよし)氏と薄田健太郎(うすだ けんたろう)氏をゲストに招き、1日目はランニングクリニックなどを、2日目はミニマラソン大会などを行います。

裾野市地域おこし協力隊の萩原歩美さんも、イベントを盛り上げます。

申込みはウェブサイトで受付けています。

以上で説明を終わります。